

公益財団法人岡田茂吉美術文化財団

□ はじめに

本財団は、創立者 岡田茂吉の思想哲学に基づき、世界的な美術思想の涵養を通じて、人間の品性の向上及び平和愛好思想の醸成を図ることにより、高度の文化的芸術国家の建設に寄与することを目的とし、美術品等の収集・保存・展示・公開、美術に関する調査研究・国際交流、美術教育、芸術家養成、学術・技芸の教授・普及などの日本文化の普及昂揚に関する事業を行う。

昨年度は、竣工から34年を経過したMOA美術館の改修工事を実施し、11ヶ月の工事期間を経て、1月に完成、引き渡しを受け、2月にリニューアルオープンした。

本年度は、地域に開かれた「新しい公共性」の財団をめざし、美術教育と地元行政が進める町づくり事業を協働・推進するために幅広く意見を吸収し、新装した施設の特性を活かし、町と共に繁栄する経営基盤の一層の拡充に取り組む。

I. 美術館運営事業

1. 企画展の開催

MOA美術館は、年間300日以上開館し、尾形光琳筆国宝「紅白梅図屏風」をはじめ所蔵する日本及び東洋の美術品を中心に、テーマに沿って展示する。

箱根美術館は、年間300日以上開館し、日本陶磁器を展示する。

(1) MOA美術館

- ① 奇想の絵師 岩佐又兵衛 山中常盤物語絵巻 義経伝説全12巻一挙公開
平成29年3月17日(金)～4月25日(火)
- ② 琳派の美と光琳茶会の軌跡
平成29年4月28日(金)～6月6日(火)
- ③ 美人画の系譜 江戸から近代まで 春章・歌麿・深水・松園を中心に
平成29年6月9日(金)～7月18日(火)
- ④ 夏休みコレクション展 北斎「富嶽三十六景」
平成29年7月21日(金)～8月29日(火)
- ⑤ 第20回MOA岡田茂吉賞展
平成29年9月1日(金)～10月24日(火)
- ⑥ 武者小路千家・千宗屋キュレーション 茶の湯の美
平成29年10月27日(金)～12月10日(日)
- ⑦ 暮らしの中の伝統工芸
平成29年12月16日(土)～平成30年1月23日(火)
- ⑧ 所蔵名品展(仮称)
平成30年1月27日(土)～3月6日(火)
- ⑨ 3月度所蔵品展(仮称)
平成30年3月9日(金)～4月17日(火)

(2) 箱根美術館

- ① 中世古窯を中心とした日本陶磁器展など

2. 賛助会員（友の会）の募集

3. その他

(1) 季刊誌の発行

① 財団活動を広く知らせるために「MOA美術館 美の友」誌を発行する。

(2) 美術品や美術品画像データ等の貸出と意匠の許諾など

II. 表彰・コンクール事業

1. MOA美術館児童作品展

子供たちが日頃取り組んでいる創作活動を奨励し、豊かな情操と美への関心を培う事を目的とした表記の全国展を開催し、表彰と展示を行う。併せて、その前に各地で行なわれる地方展への支援（参加賞の提供など）を行う。

(1) 選考方法

① 全国各地において、実行委員会による地方展を開催し、「絵画の部」、「書写の部」の各最優秀作品を決定する。

（昨年度実績：421会場、応募数462,001点、参加校9,278校）

② 地方展で選ばれた各会場最優秀作品は、MOA美術館での全国展審査会において、文部科学省の教科調査官をはじめ美術教師、大学教授、書道協会会員等により文部科学大臣賞などの各賞を決定する。

(2) 賞の種類と点数

① 絵画の部（昨年度実績）

- a) 文部科学大臣賞 6点
- b) 外務大臣賞 3点
- c) 厚生労働大臣賞 1点
- d) 農林水産大臣賞 1点
- e) 環境大臣賞 1点
- f) 日本PTA全国協議会会長賞 1点
- g) 全国子ども会連合会会長賞 1点
- h) ボーイスカウト日本連盟理事長賞 1点
- i) 審査員賞 1点
- j) 金賞から入選 205点

② 書写の部（昨年度実績）

- a) 文部科学大臣賞 6点
- b) 厚生労働大臣賞 1点
- c) 農林水産大臣賞 1点
- d) 環境大臣賞 1点
- e) 日本PTA全国協議会会長賞 1点
- f) 全国子ども会連合会会長賞 1点
- g) ボーイスカウト日本連盟理事長賞 1点
- h) 審査員賞 1点

- i) 金賞から入選 68点
- ③ 団体の部（昨年度実績）
 - a) 文部科学大臣賞学校奨励賞 6校
 - b) 厚生労働大臣賞 2点

(3) 表彰ならびに展覧会の開催

平成30年1月、MOA美術館“能楽堂”において表彰式を行うとともに、MOA美術館“円形ホール”に於いて「MOA美術館全国児童作品展」を開催する。

Ⅲ. 体験活動等の事業

1. 日本文化の体験

MOA美術館の茶の庭内の茶室一白庵及び箱根美術館の茶室真和亭で実際に茶庭・茶室・茶道具等に触れて抹茶を喫する茶の湯を通して日本文化を体験する事業を行うとともに、茶道文化に接する機会を増やすため当館及び外部での茶会などを開催する。

(1) 茶会

- ① 光琳乾山忌茶会（平成29年6月2日・3日）京都平安郷
- ② 初釜（平成30年1月）箱根、熱海

(2) 体験プログラム（お茶、お花、着付けなど）

(3) 版画「東海道五十三次」を活用した出張美育セミナーの実施

(4) 夏休み能楽サークル 平成29年8月4日（金）

Ⅳ. 主催公演・講座・セミナー事業

1. 主催公演

伝統文化等の普及や情操教育を目的とした芸術鑑賞会を開催し、能楽堂における定期演能会や獅子舞、野外における薪能、フロアコンサート等の公演を行う。

(1) 演能会

- ① 平成29年6月17日（土）
 - 能 金春流「半蔀」高橋 忍
 - 狂言 大蔵流「箕被」山本泰太郎
- ② 平成29年11月3日（祝）
 - 能 観世流「羽衣」観世清和
 - 狂言 和泉流「水汲」三宅右近

(2) 海辺の薪能

- ① 熱海市と連携し、秋の文化イベントとしてサンビーチにおける薪能等の企画を行う（平成29年10月ころ開催予定）

(3) コンサート

- ① 平成 29 年 5 月 24 日（水）18:30 開演（会場：MOA 美術館 能楽堂）
マルタ・アルゲリッチ&伊藤京子スペシャルコンサート

2. 主催講座

(1) 光輪花クラブ

- ① 花の美を楽しみながら情操を養い、生活をより美しくし、豊かな生き方ができることを願いとして、いけばなの講座（72 回）を実施する。
- ② 創立者の願いである生活の芸術化を具体化するべく、光輪花クラブにおいて美術品、茶の湯等の学びを取り入れたカリキュラムの充実を図るため、新しいテキスト、マニュアル等を作成し、インストラクターの研修を進めていく。

(2) 花サロン

生活の器を工夫して花を楽しむあり方を提案する 6 回型の光輪花講習会。光輪花クラブ入門コースとしての役割も持つ。

(3) 源氏物語文学セミナー（4/18、5/16、6/20、7/18、9/19、10/17、11/21、12/19）

V. 育成事業

青少年の健全な心と体の育成に資するために、学校・家庭・地域社会が一体となった美による情操教育（美育）の普及に努める。

1. 平成 29 年度文化庁補助事業 伝統文化親子教室（日本工芸会共催）

(1) 掛川市内の小学校で、工芸家による授業の実施

2. スクールプログラム

(1) 紅白梅図屏風（複製）をはじめ美術品を通じた美育の推進

- ① 小中学校への出張授業の推進
- ② 小中学校における図画工作・美術科授業への教材の提供と開発協力
- ③ 静岡県及び内外における美術教師とのネットワーク構築

(2) 美術品の鑑賞手引き

- ① 小中高生を対象とした展覧会ガイド
- ② 教職員対象のセミナーなど

(3) いけばな・茶の湯の体験コースの実施

- ① 幼児および小中高生を対象としたプログラム
- ② 教職員を対象としたプログラム

(4) 中学生や高校生の職場体験学習の受入れ

3. MOA 美術館児童合唱団の充実と体制整備

合唱と美術鑑賞を合わせて楽しむことによって、音楽教育における感性育成を目的とした児童合唱団の活動を行う。

VI. 経営基盤の拡充

1. 経営改善

- (1) 顧客満足循環型経営への改善（職員によるワークショップの充実）
- (2) 観光客の誘致・誘客の改善強化など
- (3) コスト削減と増収に向けた経営改善計画案などの策定
- (4) 寄付金制度（ファンレイジング）の推進

2. 入館者増加をめざした取り組み

- (1) 展覧会やイベントに焦点をあてた広報・営業活動の推進
- (2) 地元市民に開かれた美術館に向けての取り組み
- (3) 経済産業省・観光庁の広域観光圏創出への事業参加
- (4) ホームページやSNS等による広報の充実

3. MOA美術館友の会の拡大

入館者の増加を図り、加えて美術館活動の財政基盤となる「友の会」の拡大を図る。その手立てとして、各地で「友の会茶会」を開催し、友の会会員の増加に努める。

4. 施設の貸与事業

伝統文化の普及啓発を推進するため、当財団の目的に沿った用途に使用する団体・個人に対して積極的に茶室（一白庵、真和亭）、能楽堂などの施設貸出を行う。

- (1) 光琳茶会（平成30年2月22日・23日）MOA美術館 茶の庭
- (2) 能楽堂貸出
 - ① 4月10日 熱海市制80周年記念式典
 - ② 4月23日 朗声会（謡曲発表会）
 - ③ 8月8日、9日 静岡県教育研究会（美術）
 - ④ 11月 絵はがきコンクール表彰式
 - ⑤ 平成30年1月 熱海市成人式及び熱海市PTA連合会主催行事 等

5. 美術館設備・施設（庭園を含む）改善・改修

- (1) 美術館の安全確保に向けた対策
 - ① 改修後の新施設運用の習熟

- ② 新施設・新設備の安全対策、サービス向上に向けての更なる改善・改修
- ③ 美術館の防災、防犯の設備強化
- ④ 危機管理体制の整備・強化

(2) 美術品保存に伴う展示環境及び展示方法の改善と実施

- ① 展示の研究と実施

(3) 植樹をはじめ、庭園の改善整備

6. 飲食及び物品販売

(1) MOA美術館飲食コーナーの運営

- (ア) 花の茶屋
- (イ) カフェコーナー

(2) ミュージアムショップの運営

以 上